

佐賀市総合計画審議会 子ども・教育・福祉分科会 意見・質問一覧表

No	ページ	基本政策	施策	区分	提案者	内容	趣旨
1	24	序論・基本構想	将来像	意見	岡山委員	<p>2040年の将来像： 『佐賀らしさでみんなが上を向くまち（仮）』</p> <p>『佐賀らしさで みんなが 上を向くまち（仮）』 ⇒『調和のとれた美しいまち 佐賀』、『美味しい水と空気のまち佐賀』、『（便利で豊かな）田園未来都市さが』 など ⇒全国から、世界から見た、わかりやすい佐賀の将来像にする。例：『花の都パリ』『水の都ベネチア』</p>	『佐賀らしさ』『上を向くまち』という言葉から何をどう理解していいかが、ぼんやりしていてわかりにくいのではないのでしょうか。佐賀市民が、そのフレーズを聞いて誇りに思える未来に明るい将来像を掲げてほしいと思います。
2	24	序論・基本構想	将来像	意見	岡山委員	<p>2040年の将来像：佐賀らしさでみんなが上を向くまち（仮） 本文2行目『便利な暮らし』</p> <p>便利な暮らし ⇒世界とつながれるネット環境を整備し、だれもが快適な、くらしを送ることができる</p>	便利な暮らしの説明が不足していると感じる。
3	24	序論・基本構想	将来像	意見	岡山委員	<p>2040年の将来像：佐賀らしさでみんなが上を向くまち（仮） 本文2行目『豊かな自然に囲まれながら、都市と調和した便利な暮らしができること』</p> <p>①豊かな自然に囲まれながら、都市と調和した便利な暮らしができること</p>	①②③④は自然環境という意味合いでまとめられるのではないのでしょうか。
4	24	序論・基本構想	将来像	意見	岡山委員	<p>2040年の将来像：佐賀らしさでみんなが上を向くまち（仮） 本文3行目『平坦で広い平野の上出、どこまでも続く広い空の下で、のびのびと過ごせること。』</p> <p>②広い平野と広い空の下でのびのびと過ごし、心と体にストレスフリーな環境で過ごせること。</p>	①②③④は自然環境という意味合いでまとめられるのではないのでしょうか。
5	24	序論・基本構想	将来像	意見	岡山委員	<p>2040年の将来像：佐賀らしさでみんなが上を向くまち（仮） 本文4行目『身近なところに温泉が…』</p> <p>③身近なところに温泉が…</p>	①②③④は自然環境という意味合いでまとめられるのではないのでしょうか。
6	24	序論・基本構想	将来像	意見	岡山委員	<p>2040年の将来像：佐賀らしさでみんなが上を向くまち（仮） 本文5行目『ときに街に出かけ、ときにスポーツや文化に夢中になる、そんなワクワクがたくさんあること。』</p> <p>④ときに街に出かけ、ときにスポーツや文化に夢中になる活動など、そんな参加したくなるワクワクするイベントがたくさんあること。</p>	①②③④は自然環境という意味合いでまとめられるのではないのでしょうか。
7	24	序論・基本構想	将来像	意見	岡山委員	<p>2040年の将来像：佐賀らしさでみんなが上を向くまち（仮） 本文7行目『暮らす人々がふれあい、つながり合う、あたたかい地域があること。』</p> <p>⑤暮らす人々がふれあい、つながり合う、あたたかい地域交流の場があること。</p>	
8	25	序論・基本構想	将来像	意見	岡山委員	<p>将来像に向けた目標： 「まち、まち、「ひと」、ひと の使い方に統一性がない。</p>	

No	ページ	基本政策	施策	区分	提案者	内容	趣旨
9	25	序論・基本構想	将来像	意見	岡山委員	<p>将来像に向けた目標： 『変化に向き合い挑み続けることで進化し続ける「まち」になろう』</p> <p>⇒変化に向き合い挑み続けることで常に進化し続ける「まち」にしよう</p>	
10	25	序論・基本構想	将来像	意見	岡山委員	<p>将来像に向けた目標： 『どんな人も自分らしい「しごと」で新たな価値を生めるまちにしよう』</p> <p>⇒どんなひとも自分らしい働きかたを実現することで満足度幸福度をあげられるまちにしよう</p>	
11	25	序論・基本構想	将来像	質問	岡山委員	<p>将来像に向けた目標： 『どんな人も自分らしい「しごと」で新たな価値を生めるまちにしよう』</p> <p>下から2行目しごとから生まれる「価値を追求する」…という表現が分かりにくいのでは。どのような意味でしょうか。</p>	
12	26	序論・基本構想	最新技術	意見	岡山委員	<p>AI等の最新技術とデータを活用したまちづくり</p> <p>価値観を変え、佐賀らしさを引き立てる</p>	『価値観を変え』という言葉が何回も記載されてきて、わかりづらいのではと感じました。誰が価値観をかえるのでしょうか。価値観は変えようと思えば変わるのではなく、外的内的要因などの影響を受けて自然と変わっていくものだと思います。
13	26	序論・基本構想	最新技術	意見	岡山委員	<p>AI等の最新技術とデータを活用したまちづくり</p> <p>価値観を変え、佐賀らしさを引き立てる</p>	「佐賀らしさ」という言葉が分かり分りづらいつ感じました。
14	26	序論・基本構想	最新技術	意見	吉村委員	<p>AI等の最新技術とデータを活用したまちづくり：4段落目 『地域との結びつきの位置の変更提案』</p> <p>社会が人に合わせることで、一人ひとりの暮らしが便利になり、時間や心に余裕をもたらします。その結果、地域と結びつきながら、互いに助け合うコミュニティが醸成され、人々は物質的な便利さや機能性を求めるのではなく、本質的な幸せ、例えば良好な環境や健康を大切にすることで、価値観を変えるのではないのでしょうか。そして、地域と深く結びつきながら、互いに助け合うコミュニティ、都市と自然が調和した生活、美味しい食べ物…そんな佐賀らしさは引き立ち、人々が幸せに暮らせるまちとして選ばれ、磨き上げられていくと考えます。</p>	一人ひとりの暮らしが便利になり、時間や気持ちに余裕ができて、地域と深く結びつくことは難しいと感じています。 時間と気持ちに余裕ができる→地域とつながりながら生活する→人と関わる楽しさ、つながる安心感に気づく→地域での生活に幸せを感じる 地域（人）とつながりながら生活することで、視野が広がったり、価値観が変わったり、生きがいを見つたりできるので、文章を入れ替えたほうが良いと思いました。
15	27	序論・基本構想	最新技術	意見	岡山委員	「価値観を変え」「佐賀らしさ」 前述のとおり	

No	ページ	基本政策	施策	区分	提案者	内容	趣旨
16	34	基本計画	横断的な視点	意見	岡山委員	<p>『②多様性…多様性を理解し、尊重する社会へ』</p> <p>②多様性…多様性を理解し、尊重する（共生する）社会へ</p>	
17	34	基本計画	横断的な視点	意見	岡山委員	<p>『④柔軟性…柔軟性を高め、変わり続ける社会へ』</p> <p>④柔軟性…柔軟性を高め、変わり続ける（社会の変化に適応してける）社会へ</p>	
18	35	1 子育て・教育		意見	岡山委員	<p>分野別の目指す姿：01子育て・教育</p> <p>『こどもの幸せを何よりも優先するまち』</p> <p>こどもの幸せを何よりも優先するまち ⇒こどもを取り巻く環境を整え佐賀市で子育てしたくなるまち</p>	最優先、という表現をしいかどうか。
19	35	1 子育て・教育		意見	吉村委員	<p>分野別の目指す姿：01子育て・教育</p> <p>『こどもの幸せを何よりも優先するまち』</p> <p>こどもの幸せを何よりも優先するまち ⇒ こどもの幸せとともに育つまち</p>	<p>P25 将来像に向けた目標の中に</p> <p>○どんな「ひと」も自分らしく幸せに暮らせるまちにしよう</p> <p>とあるように、こどもの幸せを軸にしながらも、その人らしく楽しく関わってけるような佐賀市であってほしいです。こどものためになることが、自分のやりがいや成長につながる…育ちあえる環境が循環するような（持続可能な）まちです。</p>
20	35	1 子育て・教育		意見	池田委員	<p>2040年に目指す市民等の姿</p> <p>・会議の中でも意見を述べましたが、「こども」というひとつの表現でくってしまうと、若者（中高大学生）が見えてこないのではないか…</p> <p>行政からの報告では、</p> <p>1のイメージが小学生</p> <p>2のイメージが中学生</p> <p>3、4のイメージが高校生と説明がありましたが、イメージが伝わりにくいのではないかと思います。</p>	<p>・小学生、中学生、高校生大学生、若者という表現を【 】を使用して文章の後（EX> 1こどもたちは、将来に夢と希望を持ち、健やかに成長している【小学生】など）にでも、文字で明記したほうが、イメージがわかりやすいのではないのでしょうか？</p> <p>・このマスタープランをこどもたちに見せるのであればこの表現でもよいかもしれませんが、若者たち等にも知ってもらうためには、あえて「若者」という文字も表記してほしいと思いました。</p>

No	ページ	基本政策	施策	区分	提案者	内容	趣旨
21	35 36	1 子育て・教育	多様な未来につなげる教育の推進	意見	田口委員	分野別の目指す姿：01子育て・教育 『2多様な未来につなげる教育の推進』 「佐賀らしさ」について アンケートの結果（自然の豊かさや人のあたたかさ等）の特質を持った佐賀市の教育について、ICT（AI・DXなど）先進化とともに、重視する教育内容についてしっかりと触れてほしい。	「リアルとバーチャルの両方」という書き方であるが、「リアル」についてさらに具体的な言葉で表してほしい。「五感をフルに活用する自然体験あるいは直接体験を十分に味わう教育プログラム」は、佐賀市ならでは。「佐賀らしさ」にもつながるし、人間教育として大切な視点を考える。ここが抜け落ちることの危惧を感じる。
22	35 36	1 子育て・教育	多様な未来につなげる教育の推進	意見	岡山委員	2040年に目指す市民等の姿：こどもたちは、目標を持って主体的に楽しく学んでいる 2多様な未来につなげる教育の推進 2「こどもたちは、目標を持って主体的に楽しく学んでいる」主なポイントとして3つ掲げているが、36ページで説明されている項目と違う内容になっていないか。	36ページで、2多様な未来につなげる教育の推進①最新技術等を活用しながら～の件を項目として35ページに記載してはどうか。また、③教員が児童生徒に向き合える時間～教育環境整備についても同様、35ページに記載された方がいいのではないかと思います。
23	36	1 子育て・教育	多様な未来につなげる教育の推進	意見	池田委員	2多様な未来につなげる教育の推進 『②誰一人取り残すことのない教育を推進します。』 誰一人取り残すことのない教育を推進します。 について、表現の問題かもしれませんが、取り残すという表現が適切なのか？ ↓ ②こどもたちの個性が認められ、学校教育を通じて教育の大切さを推進していきます（案）のような表現が伝わりやすいのかなと思います。	・学校だけの教育には限界があり、今の社会においてはすでに教育の継続は難しい場面が多々あるように思います。（不登校や引きこもり、ヤングケアラーによっておこる教育を受ける機会の侵害など）NPOや各種こども関連の団体等との協働が必須であると感じています。可能であれば「NPO」や「関係団体」などの明記があってもいいのかな？と思います。
24	37	2 健康・福祉	地域共生社会をめざす福祉の充実	意見	池田委員	2040年に目指す市民等の姿：1 市民一人ひとりが生きがいや～ 主なポイント『みんなが地域づくりに参加すること』 ・みんなが地域づくりに参加すること ↓ ・誰もが様々な形で地域づくりに参加できること	・みんなが参加することはまず現実的には不可能なので、いろんな形で参加したくなるような思いを持つことが現実的なのかなと思います。 （所属する本会（社協）から見て、地域づくりは主要な業務で地域と関わっています。その中で感じた意見です。）
25	37	2 健康・福祉	地域共生社会をめざす福祉の充実	意見	岡山委員	2040年に目指す市民等の姿：市民一人ひとりが生きがいや役割を持ち、地域で世代を超えたつながりの中で暮らしている。 主なポイント『みんなが地域づくりに参加すること』 「みんなが地域づくりに参加すること」 ⇒「みんなが地域づくりに楽しんで参加すること」 など	「みんなが地域づくりに参加すること」は、少々義務的に感じられます。市民が自ら参加する姿が望ましいのではないのでしょうか。